

## 第4部 くだものの部

### (1) ぶどう(シャインマスカット) 《 審査日:令和3年9月28日 》

#### ①審査所見

54回目を迎えた本コンクールは、種なしで、皮ごと食べられる大粒ブドウ品種の生産振興を推進するために実施しています。今回は、「シャインマスカット」を対象に行いました。

本年は、満開期から果粒肥大初期の低温により、果粒の初期肥大が不良であり、これが成熟期まで響き、一般的に果粒は小玉傾向でありました。また、8月中旬以降に多雨・日照不足および低温傾向となり、糖度の上昇は緩慢で、糖度不足が懸念されました。

このような状況の中、本年のコンクールの出品点数は57点と、優れたブドウが多数出品されましたことは、生産者および関係機関のたゆまぬ努力の成果であると存じます。

出品された「シャインマスカット」の果房の多くは、35粒程度にきちんと摘粒されており、果粒の過密着による変形もありませんでした。一部にやや果房長の長いものも見られましたが、概ね理想的な円筒形に仕上がっていました。平均糖度は19.0%と、本年の厳しい気象条件下において、生産目標である19%に達しており、特に上位入賞品は20%を上回っておりました。裂果、縮果症などの発生は少なかったものの、果粒の大きさにややばらつきが見られました。また、着色は目標とする果皮色と比べ、やや青いものも見られましたが、多くは目標とするカラーチャート指数に揃えられていました。

審査の結果、上位入賞されたものは、房型、着色、果粒肥大、食味などが総合的に優れており、模範となるブドウに仕上がっていました。気象条件が非常に厳しい中で、このような高品質の果房を生産される技術力が定着していることは、大変喜ばしいことです。

ブドウ産業は品種構成が大きく変わり、「シャインマスカット」が主力品種となり、産地間競争も激しくなっています。本県の競争力を高めるため、今後もより一層の品質向上が図られるよう関係各位のご協力を賜りますことをお願いするとともに、各産地がますます発展されることをご祈念申し上げ、審査所見といたします。

#### ②入賞者名簿

##### シャインマスカット

区 分	氏 名	市 町 村
農林水産大臣賞	伊藤 秀樹	長野市
農産局長賞	高橋 恵太	上田市
長野県知事賞	岩田 泰聖	須坂市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	丸山 尚文	須坂市
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	藤沢 公次	須坂市
	安藤 則雄	高森町
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	竹前 陽平	須坂市
一般財団法人長野県果樹研究会会長賞	東田 直行	小布施町
	上野 好太郎	須坂市